

◇ 地方会の記録

第9回 近畿集中治療医学研究会

期日 昭和59年1月21日(土)午後1時30分～5時40分
場所 神戸市立中央市民病院 5階会議室(501号)
世話人 神戸市立中央市民病院集中治療部 瀬尾 憲正

一般演題Ⅰ 13:30～14:30 司会:神戸市立中央市民病院 白 永潤, 徳岡 優子

1. 経皮的血中酸素分圧測定法の臨床応用に関する検討
関西医科大学第二内科 高山 康夫, 辻 久子, 島田 智好
岩坂 壽二, 稲田 満夫
2. 声門閉鎖術によって Aspiration に対処した1症例
国立京都病院麻酔科 小林 敏信, 柴田 正俊, 鈴木万里子
石見 大輔, 石井 奏
同 耳鼻科 永原 国彦
3. 緊急胃切除術中に両側緊張性気胸をきたし慢性閉塞性肺疾患の増悪のため長期呼吸管理を要した1症例—ICU における看護上の問題点を中心に—
天理よろず相談所病院 ICU 吉村 一子, 吉田 則子, 瓶子 時子
同 腹部一般外科 丸井 伸介, 小泉 俊三, 柏原 貞夫
4. ウィニング困難な1症例をふり返って
大阪府立羽曳野病院 小谷 明美
5. 片肺の慢性呼吸不全患者の Weaning への看護の要点
国立京都病院救命救急センター 是沢 珠美, 田口 豊恵, 吉田乃里子
後藤 淑子
6. 低体重児(1538g)開心術後の看護経験
大阪府立母子保健総合医療センター ICU 中川 文子, 上吹越美枝, 山内かずよ
同 心臓外科 澤 芳樹, 八木原俊克, 中田 健
同 麻酔科 岡田 俊樹, 岡 憲史

シンポジウム 14:35～15:35

「呼吸管理の実際」

司会:神戸市立中央市民病院 瀬尾 憲正, 高田 ミツ
兵庫医科大学集中治療部 丸川征四郎, 稲月 撰
羽曳野病院集中治療部 木村謙太郎, 太田 二三
兵庫県立こども病院新生児科 竹峰 久雄

一般演題Ⅱ 15:40～16:20 司会:神戸市立中央市民病院 山崎 和夫

7. 多臓器不全をきたした肝膿瘍の1治験例
奈良県立医科大学麻酔科 平井 勝治, 畔 正和, 味沢みどり
山下 浩
同 第一外科 吉川 高志
同 第三外科 北村惣一郎

8. 心肺蘇生後に ICU に入室した症例の検討
 大阪赤十字病院集中治療室 山岡 久泰, 留守 信興, 羽山 憬一
 橋本まち子
9. 心不全を呈した重症腎不全患者の大量吐下血にたいする緊急手術の管理経験
 国立京都病院救命救急センター麻酔科 鈴木万里子, 柴田 正俊, 小林 敏信
 石見 大輔, 河村 泰孝, 石井 奏
 同 外科 大石 博, 小泉 欣也, 西脇 洗一
 同 内科 武藤 友恵, 岡本英四郎
10. シメチジン静注による低血圧
 大阪市立大学麻酔科 佐藤 善一, 曲 人 保, 行岡 秀和
 西村 清司, 藤 森 貢
- 教育講演 「セフェム系第三世代について」(敗血症, 髄膜炎を中心に)
 神戸市立中央市民病院小児科新生児科 大倉 完悦
 司会: 神戸市立中央市民病院 加藤 浩子
- 一般演題Ⅲ 17:00~17:40 司会: 大阪赤十字病院 山岡 久泰
 神戸市立中央市民病院 渡辺 岳子
11. 抗生物質投与により高ビリルビン血症をきたしたと思われる症例について
 大阪大学附属病院集中治療部 榊原 恭子, 西村 匡司, 高橋 英夫
 西脇 昌子, 武沢 純, 妙中 信之
 島田 康弘, 吉矢 生人
12. 当院 ICU における感染症一過去2年間の統計から見た看護上の留意点一
 天理よろず相談所病院 ICU 福田 厚子, 大久保由美, 辻 政子
 木浪 睦子, 瓶子 時子
 同 臨床病理部 相原 雅典, 高橋 浩
13. 5カ月後に意識改善をみたヘルペス脳炎の1症例
 大阪市立城北市民病院 ICU 鍛冶 有登, 佐谷 誠, 阪部 仁
 尾野 淳, 西村 清司
14. 小児 ICU における精神的变化について
 京都府立医科大学附属小児疾患研究施設 ICU・NICU 今西美津恵, 堀塚 洋子, 中山裕美子
15. ステロイドのパルス療法が著効したアレルギー肺炎と思われる1症例
 大阪市立城北市民病院 ICU 佐谷 誠, 鍛冶 有登, 阪部 仁
 尾野 淳, 西村 清司

● ニュース ●

**International Symposium: PULMONARY CIRCULATION IN
ACUTE RESPIRATORY FAILURE**

開催期日：1984年6月19～22日

開催地：Barcelona, Spain

会場：Auditorium of Banca Catalana.

主催者：ヨーロッパ集中治療医学会・スペイン集中治療医学会

使用言語：英語（但しスペイン語同時通訳付き）

一般演題締切：1984年3月30日

登録費：U.S. \$ 100（但し3月15日以後 \$ 120）

学術プログラムの概要：急性呼吸不全の定義・歴史（H. Pontoppidan）・形態学・症例検討
・病因論・病態生理・肺水分量・微少循環・毛細血管透過性・肺循環の生理・肺血流動態・
肺機能・肺循環測定法・治療法など

申込先（事務局）INTER-CONGRES: Gran Via de les Corts Catalanes, 646, 4. o, 4. a
BARCELONA-7 (Spain) Tef. (3) 301 25 77.

責任者：Dr. A. ARTIGAS.

Dept. of Intensive Care Medicine

Hospital Santa Creu i Sant Pau.

Avda. San Antonio M. a Claret, 167. BARCELONA-25. SPAIN.

Tef. (3) 347 31 33. Ext. 161, 162, 382.

第4回 世界集中治療医学会議

開催期日：1985年6月23日～28日

開催地：Jerusalem 市, ISRAEL

会場：Binyanei Ha'ooma

上記のプログラムの概要と登録用紙および演題申込用紙が到着しました。

演題締切：1984年10月30日

登録費：U.S. \$ 350（1984年12月31日まで）
（以後 U.S. \$ 400）

これらの書類必要の方は下記にお申込下さい。

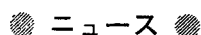
〒100 東京都千代田区丸の内 1-6-4 日本交通公社本社内支店

海外旅行（国際会議センター）青木正彦 宛

なお次回第5回世界集中治療医学会議は日本（京都）開催（1989年）が内定しており、日
本コーナーを設置したり、日本企業の展示出品も多い予定なので奮って御参加下さい。

多種の催し（Banquet を含む）は総て無料。日中30℃で水泳も可能です。

（文責 名古屋市立大学麻酔科）
青地修



第5回 循環制御研究会開催予告

日 時：昭和59年4月4日（水曜日） 9時00分～16時10分

場 所：都久志会館

福岡市中央区天神4-8-10 TEL. 092-781-2151

スケジュール：

I. 特別講演

- | | | |
|--------------|--------------------------------|----------------|
| 1. 脳循環の特異性 | 千葉大学脳研神経薬理研究部 〈座長〉関西医科大学麻醉科 | 萩原弥四郎 内田 盛夫 |
| 2. 脳循環と代謝の相関 | 東北大学脳研脳神経内科 〈座長〉富山医科薬科大学麻醉科 | 小暮 久也 伊藤 祐輔 |
| 3. 麻酔と脳循環 | 山口大学麻醉科 〈座長〉京都府立医科大学麻醉科 | 武下 浩 宮崎 正夫 |

II. シンポジウム 「脳外科手術の麻酔」

- | | | |
|-------------------------|----------------|-------|
| | 〈司会〉北里大学麻醉科 | 田中 亮 |
| 1. 頭部外傷の麻酔 | 千葉県救急医療センター麻醉科 | 伊東 範行 |
| 2. 脳腫瘍の麻酔 | 新潟市民病院麻醉科 | 丸山 正則 |
| 3. 閉塞性脳血管障害の麻酔 | 奈良県立医科大学麻醉科 | 畔 政和 |
| 4. 脳出血急性期の麻酔 | 岩手県立中央病院麻醉科 | 斉藤 春悦 |
| 5. 脳動脈瘤クリッピングにおける人為低血圧法 | 北里大学脳外科 | 野見山 延 |
| 6. 脳外科の立場から | 千葉大学脳外科 | 山浦 晶 |

連絡先 〒280 千葉市亥鼻1-8-1 Tel 0472-22-7171 内線3694

千葉大学医学部麻醉学教室 米沢 利英

ICU と CCU

© 1984

(集中治療医学)

昭和59年3月 Vol.8 / No. 3

(毎月1回10日発行)

定 価 1,800円 (送料弊社負担)

年ぎめ予約購読料 (12誌) 21,600円

// 総会号(臨時増刊号)(13誌)24,100円

発行日 昭和59年3月10日

発行者 鈴木吉見

発行所 〒113 東京都文京区本郷2丁目12番4号

医学図書出版株式会社

電話 (03) 811-8210 (代)

振替口座 東京 3-132204

広告取扱店・丹水社 電話 03 (561) 1323